

～風邪症状を訴える学生が増えました～

「インフルエンザ」と「マイコプラズマ肺炎」にも気を付けましょう！

風邪、マイコプラズマ肺炎が発生しています。インフルエンザも例年ではまもなく流行する時期になりますね。感染予防し感染を広げないようにしましょう。



【予防対策】

- 咳エチケット（マスクの着用）
- こまめな手洗い
- 手指のアルコール消毒（薄めたハイターでのドアノブ、キーボードの消毒も効果的）
- 流行時期に不用意に人ごみに行かない
- 普段から規則正しい生活を心掛け体づくりをしましょう

マイコプラズマ肺炎は、

風邪のような症状から始まることが多く、
風邪と症状が似ているため風邪と診断されることもあります。
検査には時間を要し、一般的な風邪の抗菌薬は効かないため、
症状をひどくしてしまう厄介な病気です。
咳が長引いたり熱がなかなか下がらないというような風邪症状があるときには、
マイコプラズマ肺炎の可能性も考えて医療機関に相談してみましょう。

インフルエンザの治療は、

ウィルスを増やさないうちの早めの薬の投与が大切です。
予防接種を流行前の遅くても12月ぐらいまでに受けることを推奨します。

※一関高専では

「インフルエンザ」とともに「マイコプラズマ感染症」も出席停止となります。

感染症に かからない・うつさない を一人一人心掛けましょう。

▷マイコプラズマ感染症予防サイトはこちらを

<http://www.mhlw.go.jp/bunya/kenkou/kekaku-kansenshou30/index.html>

▷インフルエンザ予防サイトはこちらを

http://www.sasajima.co.jp/info_user/shosai/inf_u.html